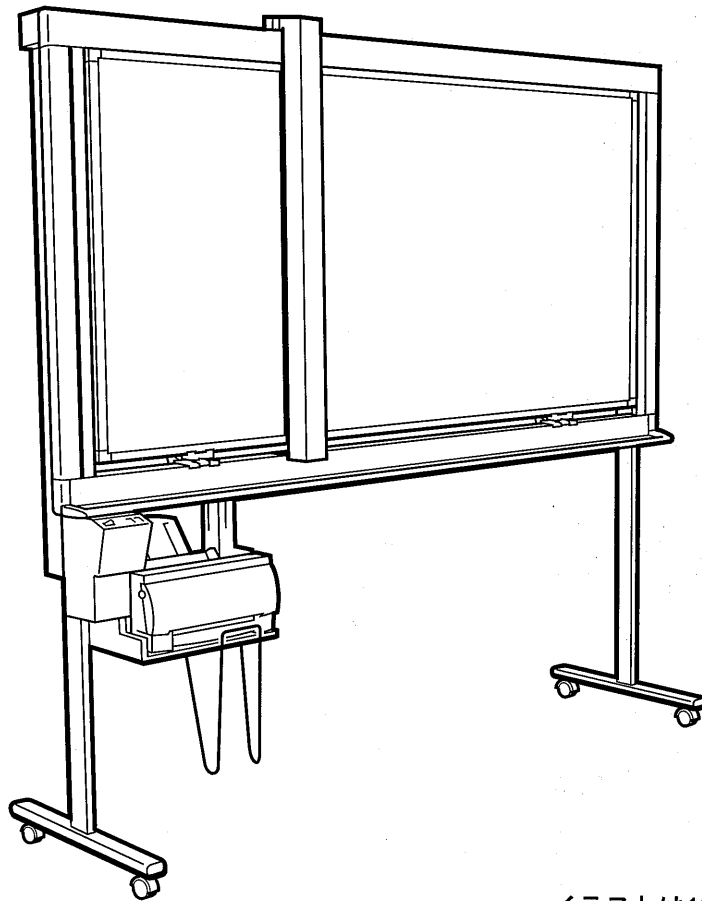


# 取扱説明書

## 書撮JooFl

1200型、1800型 脚付きタイプ、1800型 壁付けタイプ



イラストは1800型脚付タイプ

ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みください。また、いつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

# 目次

安全上のご注意 <b>必ずお守りください</b> .....	3
取扱上のご注意 <b>必ずお守りください</b> .....	9
特長 .....	11
各部のなまえ .....	12
ボードの使いかた .....	15
ボードに書く .....	15
ボードに貼る .....	15
ボードを回転させる .....	16
コピーのとりかた .....	17
コピーをとる .....	17
濃淡切り替え .....	18
用紙補給のしかた .....	19
インクカートリッジの交換 .....	21
お手入れのしかた .....	23
本体の清掃 .....	23
スキャナーユニットの清掃 .....	24
白基準シールの清掃 .....	25
プリンター内部の清掃 .....	26
プリントヘッドのチェック .....	27
プリントヘッドのクリーニングのしかた .....	28
移動するときは .....	29
こんなときには .....	30
アフターサービスについて .....	31
消耗品 .....	32
主な仕様 .....	33

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



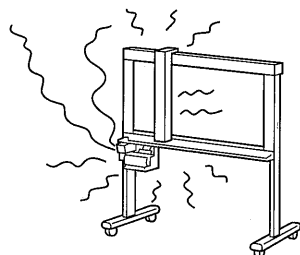
このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

煙が出ている、へんなにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグ  
を抜く



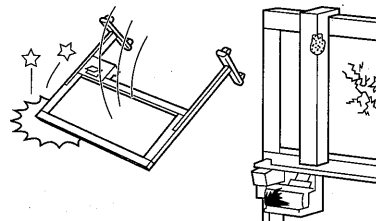
火災・感電の原因となります。

販売店またはウチダテクノサービスにご連絡  
ください。

本機を倒したり、外装部を破損したときは使用をやめ、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグ  
を抜く



火災・感電の原因となります。

販売店またはウチダテクノサービスにご連絡  
ください。

# 安全上のご注意

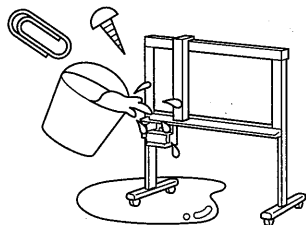
必ずお守りください

## 警告

プリンター、スキャナーに水や異物などが  
入ったときは、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグ  
を抜く



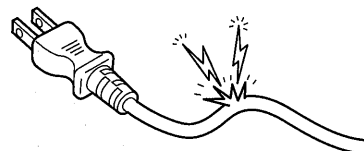
火災・感電の原因となります。

販売店またはウチダテクノサービスにご連絡く  
ださい。

電源コードがいたんだ（芯線の露  
出、断線など）ときは使用しない



禁止

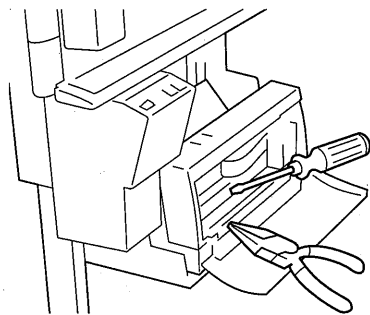


火災・感電の原因となります。

本機を分解、改造しない



分解禁止



火災・感電の原因となります。

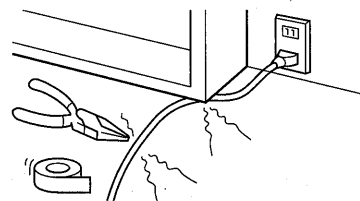
指定以外の内部の点検・修理については、販  
売店またはウチダテクノサービスにご連絡く  
ださい。

電源コード、電源プラグを破損する  
ようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。）



禁止

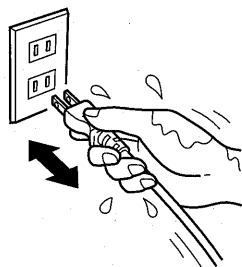


傷んだまま使用すると火災・感電・ショート  
の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差しし  
ない

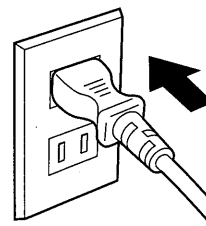


禁止



感電の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込  
む

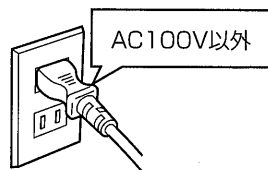


差し込みが不完全ですと、感電や発熱による  
火災の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える  
使い方や、交流 100V 以外での使用  
はしない



禁止

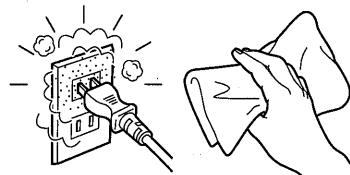


たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



禁止



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

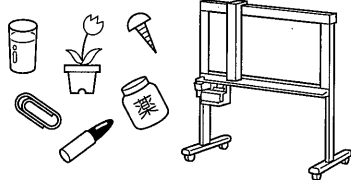
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

本機の上や近くに水などの入った容器や小さな金属物を置かない

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、クリップなど)



禁止



こぼれたり、落ちたりして内部に入った場合、火災・感電の原因となります。

スキャナー一部動作の障害になり、落下による破損・けがの原因となります。

本機の電源は国内仕様なので、海外では使用しない

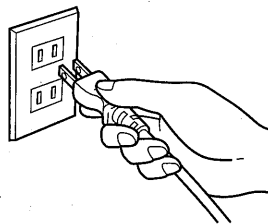


禁止

火災・感電の原因となります。

## ⚠ 注意

電源プラグを抜き差しするときは、プラグ(金属でない部分)を持つ

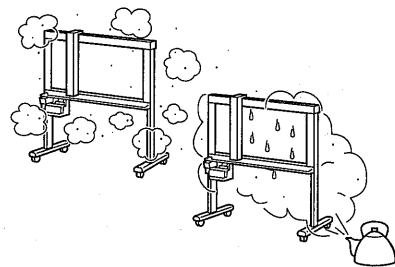


コードを引っばるとコードが傷つき、感電の原因となることがあります。

油煙や湯気や水のかかる場所、ほこりの多い場所には置かない  
(加湿器のそばなど)



禁止



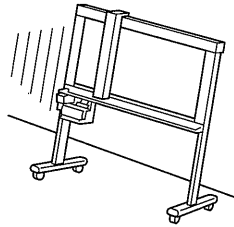
火災・感電の原因となることがあります。

## ⚠ 注意

ぐらついた台の上や傾いた所、振動・衝撃の多い所には置かない

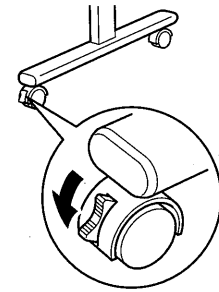


禁止



動いたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

設置後は必ずキャスターをロックする

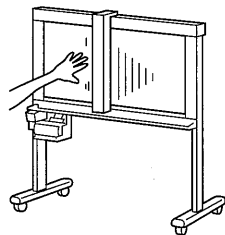


動いたり倒れたりして、けが・本機や周囲の物の破損の原因となることがあります。

動作中はスキャナーに触れない

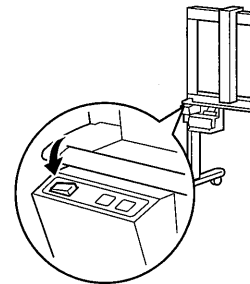


接触禁止



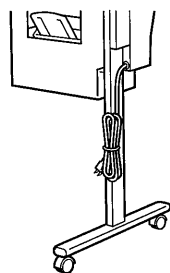
けがの原因となることがあります。

使用後は必ず電源スイッチを切る。



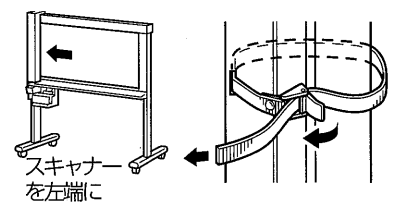
不用意にパネルのスイッチを押すとスキャナーが動いてけがの原因となることがあります。

移動する場合は、電源コードなどははずす



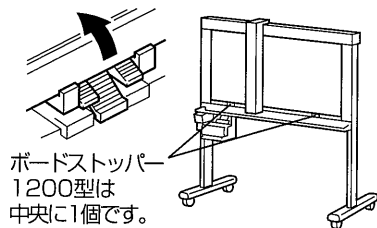
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

移動するとき、使用しないときは、スキャナーをスキャナーバンドで固定する



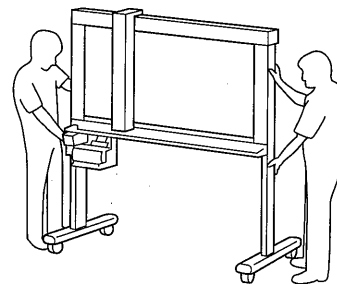
スキャナーが動き、けがの原因となることがあります。

ボードは必ずボードストッパーで固定する



ボードが回転し、けがの原因となることがあります。

移動するときは、必ず二人で行う

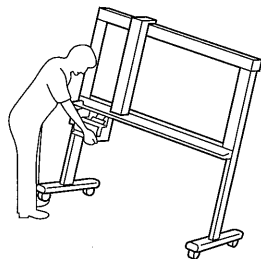


けがの原因となることがあります。

本機を持ち上げたり傾けたりしない



禁止

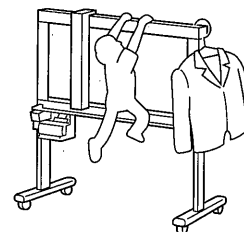


転倒などにより、けが・故障の原因となることがあります。

本機に物を掛けたり、ぶらさがったり、もたれたりしない



禁止



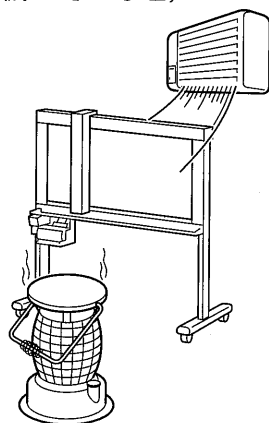
動いたり倒れたりして、けが・本機や周囲の物の破損の原因となることがあります。

特にお子様にご注意ください。

温度変化の激しい場所には置かない  
(クーラー、暖房機のそばなど)



禁止

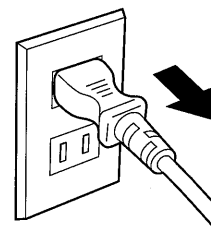


本機の内部に結露が発生し、火災・感電の原因となることがあります。

お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行う



電源プラグを抜く



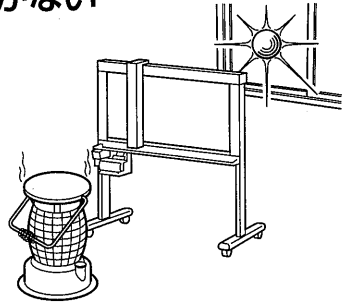
感電の原因となることがあります。

## ⚠ 注意

直射日光の当たる場所や、熱器具の近くには置かない



禁止



内部の温度が上がる、カバーや電源コードの被覆が溶ける、などで火災の原因となることがあります。

開閉部を閉めるときは手をはさまないように注意する



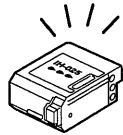
指に注意

けがの原因となることがあります。

インクカートリッジは幼児の手の届く所に置かない



禁止

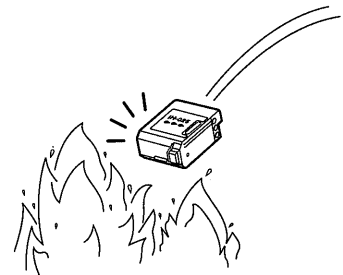


飲むと有害です。

インクカートリッジは火中に投げ入れない



禁止



爆発したり燃えて、火災・やけどの原因となることがあります。



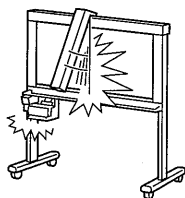
# 取扱上のご注意

必ずお守りください

STOP

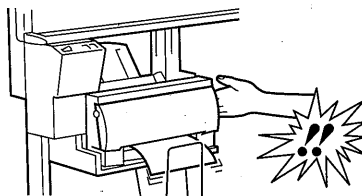
## お願い

### 本機に強い衝撃を与えない



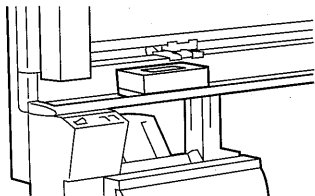
・ 機器障害の原因となります。

### 記録中はプリンターカバーを開けない



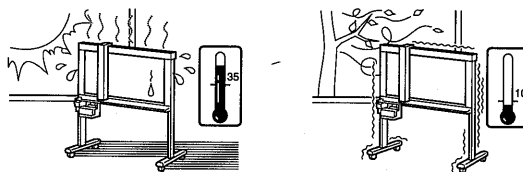
・ 用紙つまり・にじみの原因となります。

### ラール (黒板消し) は受け皿に、横にして置く



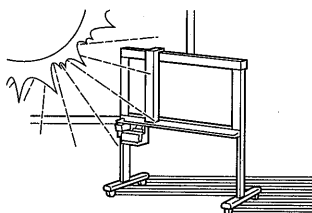
・ スキャナー故障等の原因となります。

### 暑い場所 (35℃以上) や寒い場所 (10℃以下) には置かない



・ 誤動作の原因となります。

### 屋外や直射日光のあたる場所で使用しない



・ コピーが白くなったり、黒くなったりします。

### コピーについてのご注意

■ 次のようなものをコピーすることは、法律で禁止されています。

- 紙幣・貨幣・政府発行の有価証券・国債証券・地方証券
- 外国において流通する紙幣・貨幣・証券類
- 未使用郵便切手・官製ハガキ
- 政府発行の印紙・酒税法で規定の証書類

■ 著作権の目的となっている書籍・音楽・絵画・版画・地図・図画・映画・写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内その他、これに準じる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁止されています。

### 注意

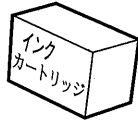
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づく第一種情報処理装置です。

この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

# 取扱上のご注意 必ずお守りください

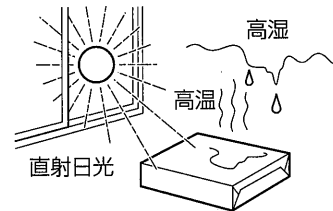
## STOP お願い

インクカートリッジは当社推奨品以外  
は使わない



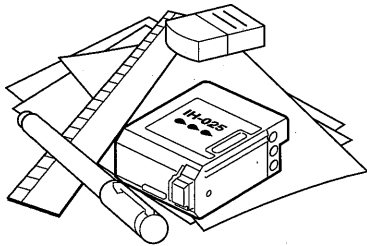
- ・ 記録品質への悪影響や、故障の原因となります。

次のような場所には保管しない  
(直射日光の当たる場所、高温・高湿の場所)



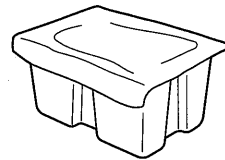
- ・ 用紙の変色の原因となります。

インクカートリッジを放置しない



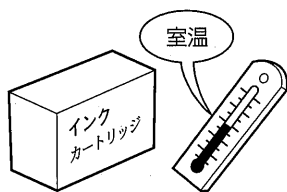
- ・ 記録不良の原因となります。

インクカートリッジは、フィルムパッ  
クに入れたまま保管する



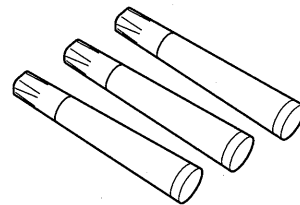
- ・ フィルムパックから出して放置すると記録不良の原因となります。

インクカートリッジは室温で保管する



- ・ 高温または低温での保管は、記録不良の原因となります。

ホワイトボード用のマーカーを使用す  
る



- ・ 書いた文字・線が消えなくなります。

# 特長

便利な機能がいろいろ使えて、  
しかも操作はかんたんです。

## ■コピーが鮮明。

読み取りはスキャナー移動方式を採用。コピーが鮮明で音も静かです。

## ■書きやすい。

ホワイトボードは線や文字が書きやすい暗線付き（片面のみ）です。（P.15）

## ■原稿・印刷物もコピーOK。

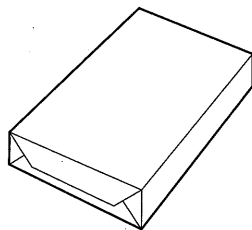
マグネットではり付けたチャート（原稿・印刷物）もコピーできます。（P.15）

## ■うすい文字もコピーできる。

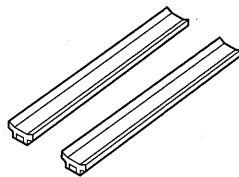
濃淡切り替え（2段階）を使えば、うすい文字もコピーできます。（P.18）

## 付属品

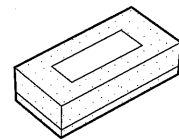
ご使用の前には、付属品の数量を確認してください。



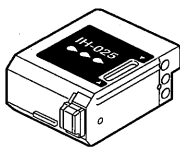
用紙(50枚入り)……1パック



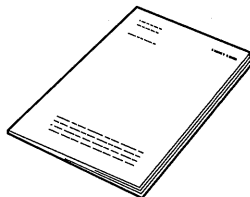
マグネット……2本



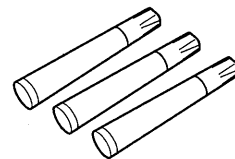
ラール  
(黒板消し)……1個



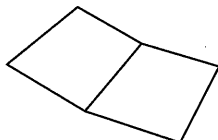
インクカートリッジ……1個



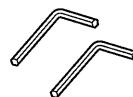
取扱説明書……1部



マーカー(黒 赤 青)  
……各1本



設置連絡書(ハガキ)……1部



レンチ……2本

# 各部のなまえ

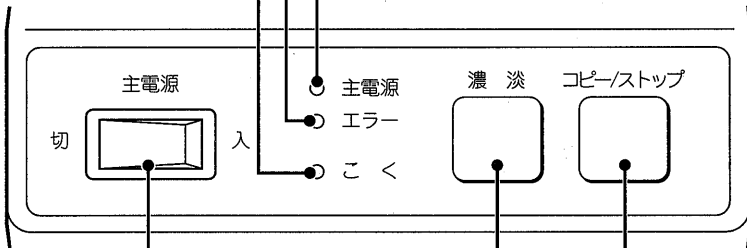
## 〈前面〉

### 〈操作パネル〉

**こく** ランプ  
コピーを「こく」設定で点灯

**エラー** ランプ  
プリンターまたはスキャナーの異常があったとき点灯

**主電源** ランプ  
電源「入」で点灯



**主電源** スイッチ

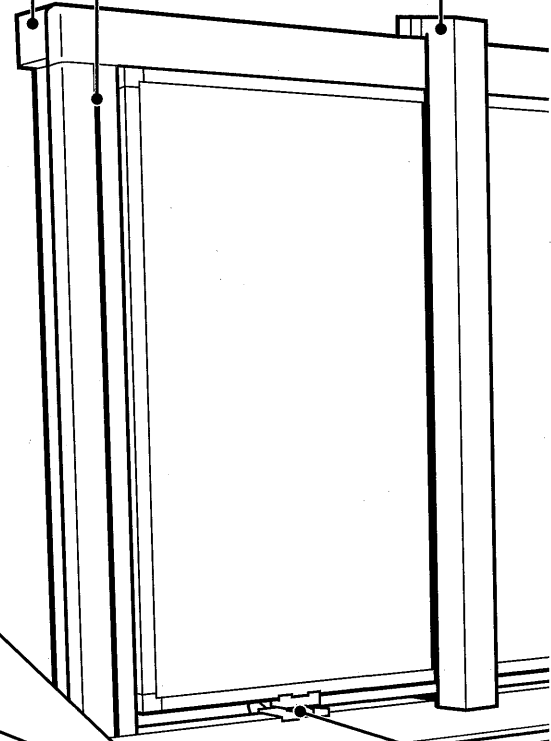
**濃 淡** 切替ボタン  
うすい文字をコピーするとき押す

**コピー/ストップ** ボタン  
コピーするとき、または止めるとき押す

レールキャップ

白基準シール

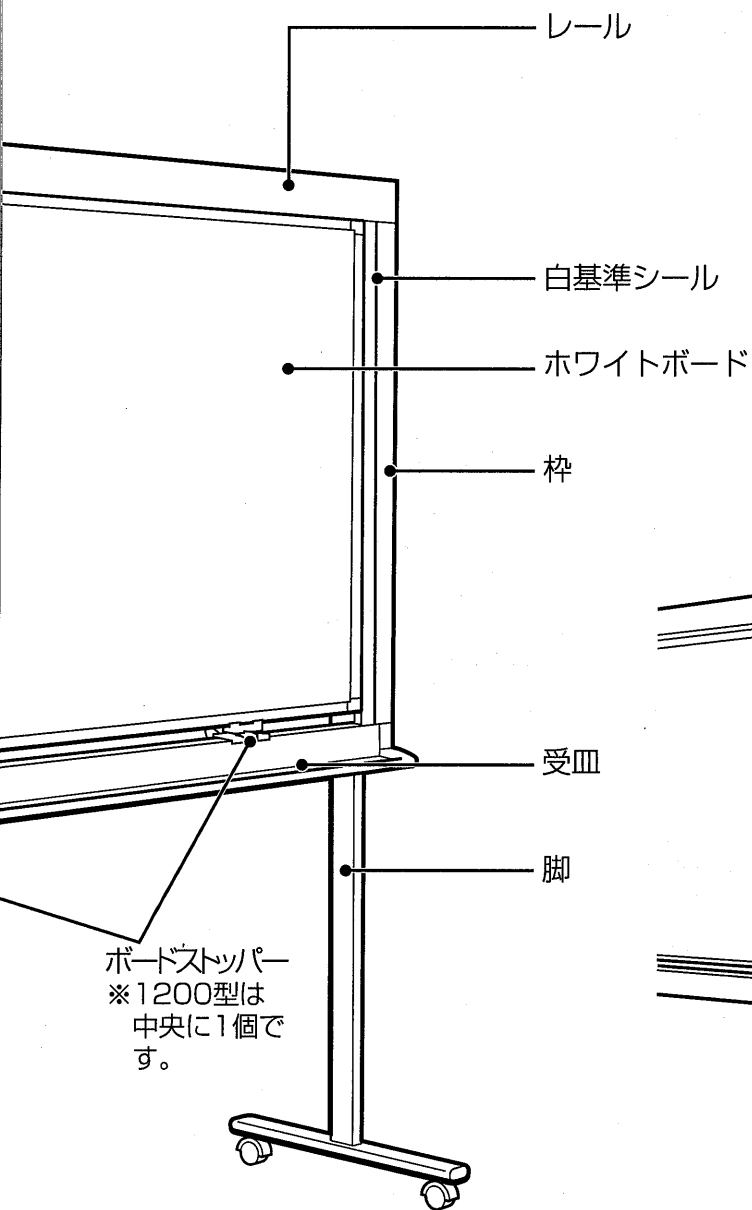
スキャナー



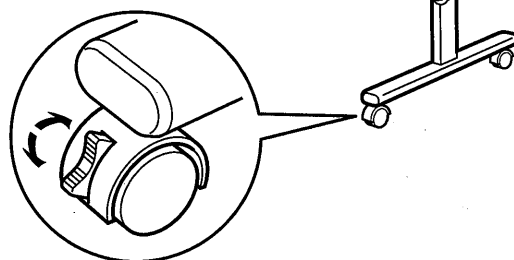
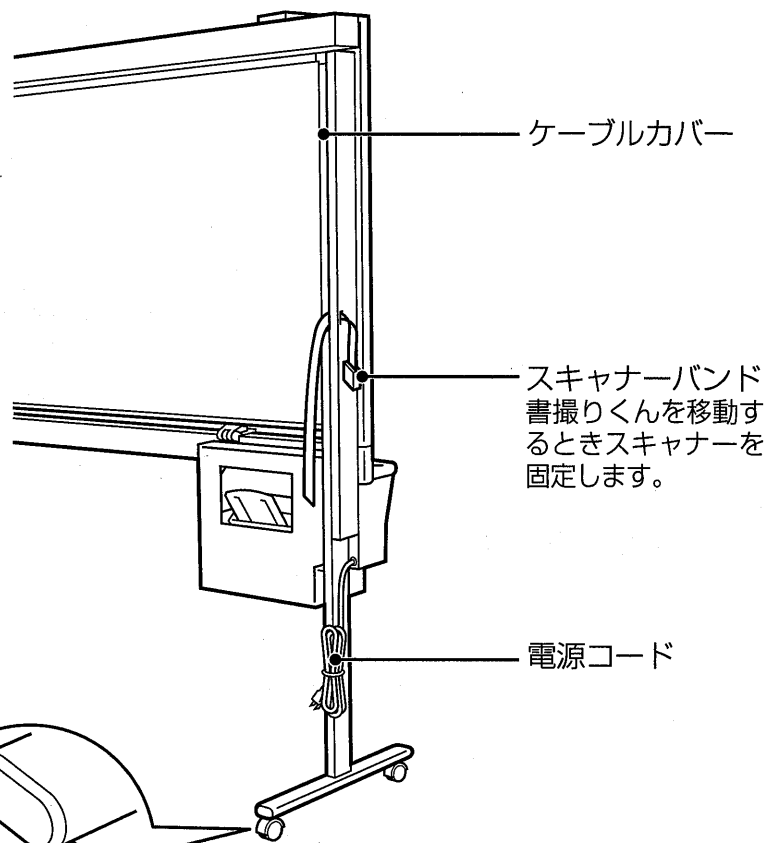
プリンター

キャスター

排出ラック

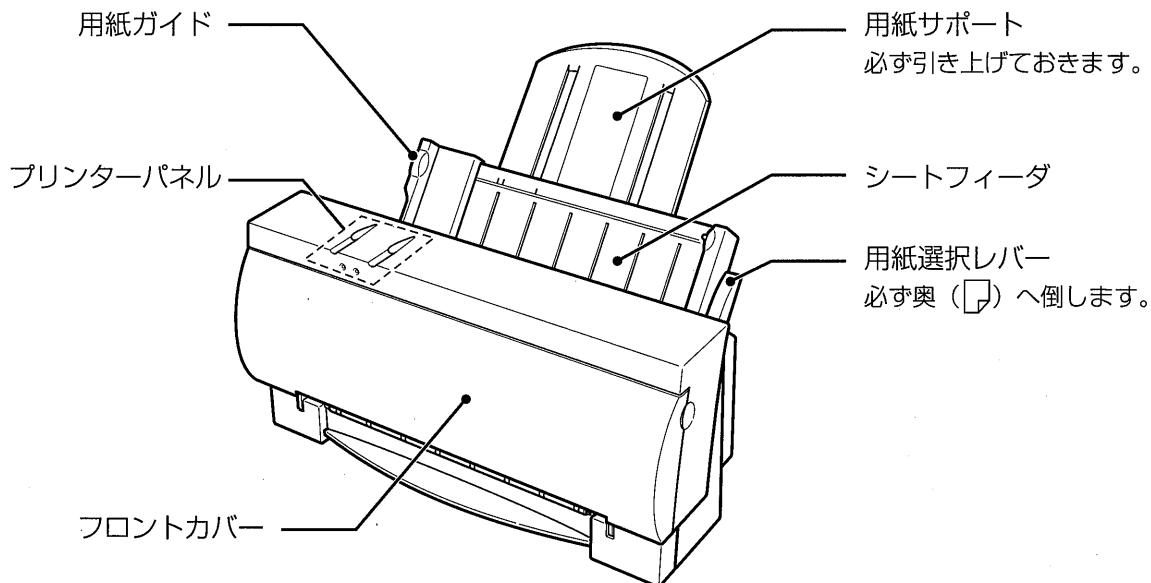


〈後面〉

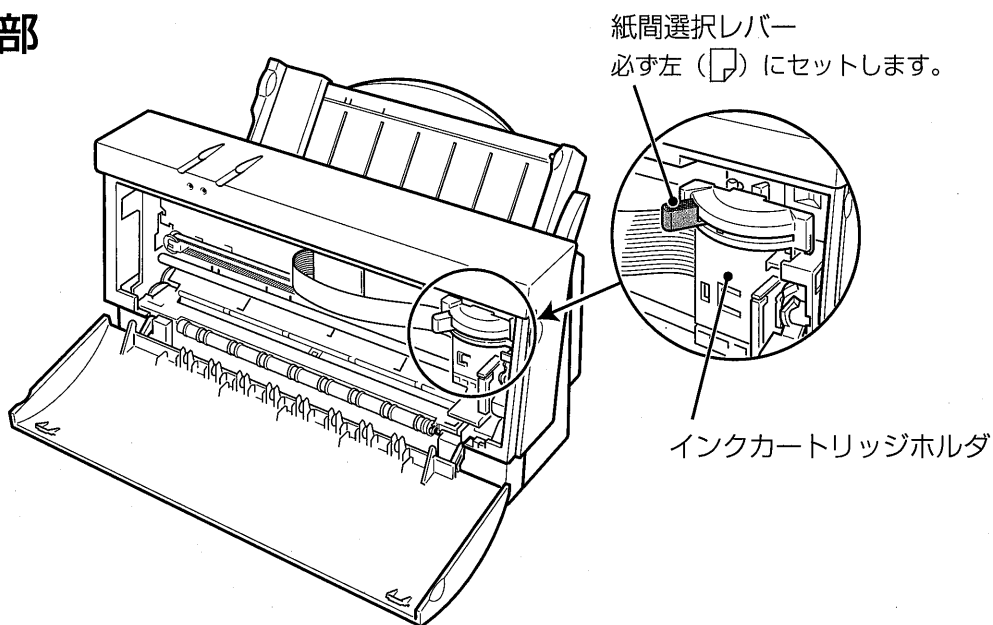


キャスターロック  
書撮りくんを固定するとき使います。

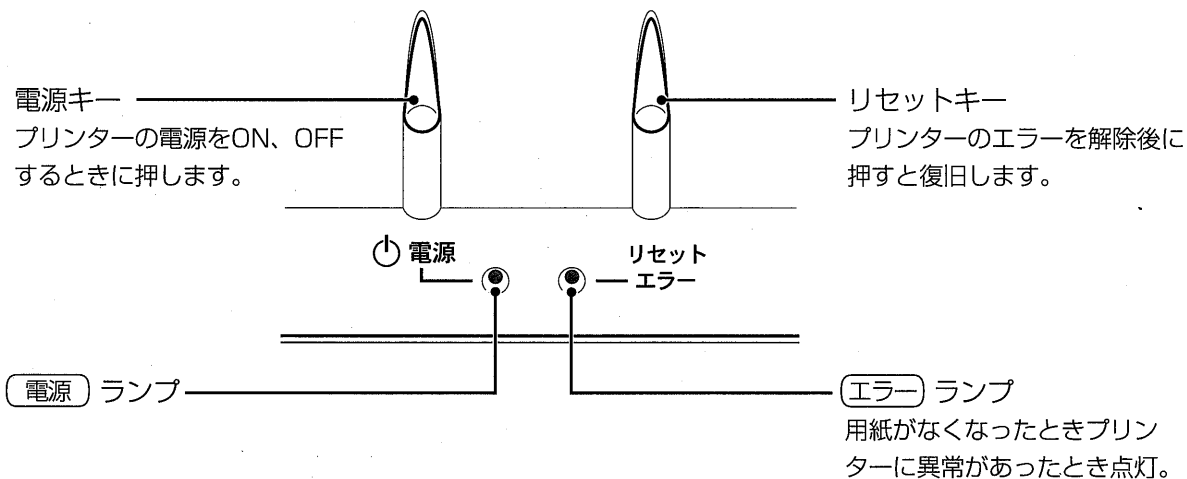
## プリンター前面



## プリンター内部



## プリンターパネル



# ボードの使いかた

## ■ ボードに書く

### 1 ボードに書く

- ・ 暗線を目安にする。(片面のみ)
- ※コピーをとるとき (P.17)

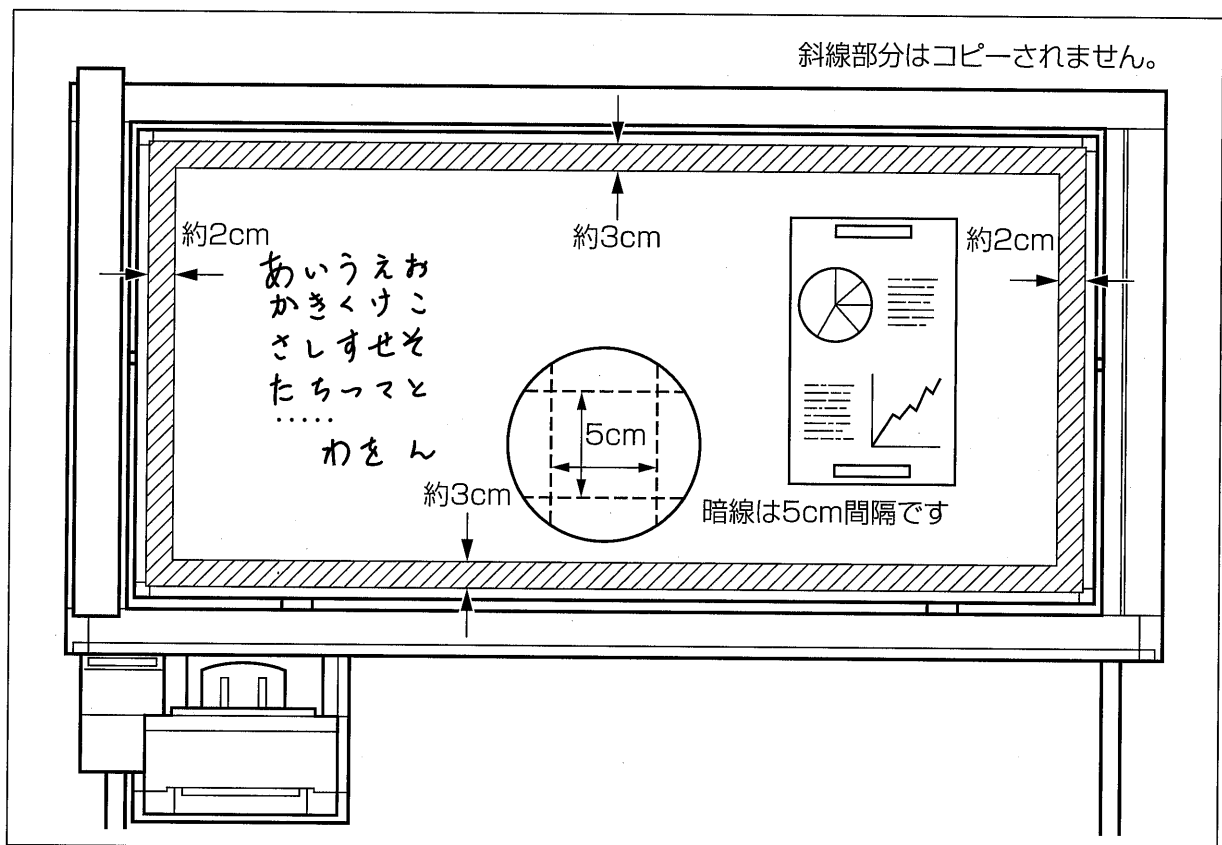
## ■ ボードに貼る

### 1 チャートを貼る

- ・ ボードに原稿や印刷物を貼る。

### 2 マグネットでとめる

- ・ マグネットは黒色に記録される。
- ※コピーをとるとき (P.17)



### STOP お願い ボードに書くときのご注意

- ボードの暗線はコピーのときには記録されません。
- 黒、赤、青以外のマーカーを使うと記録されないことがあります。
- マーカーは市販のホワイトボード用マーカーをご使用ください。

### ボードに貼るときのご注意

- チャートは、しわ、たるみ、折り目、浮きがあると、黒い影が記録されます。すき間なくしっかりと貼ってください。
- チャートの厚さは3mmまでです。

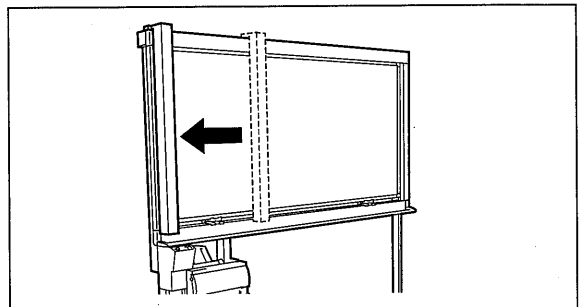
※白基準シールは汚さないでください。コピーの一部が横長状に白く抜けたり、または真っ白になることがあります。

ボードは両面が使えます。(脚付タイプのみ)

## ■ ボードを回転させる

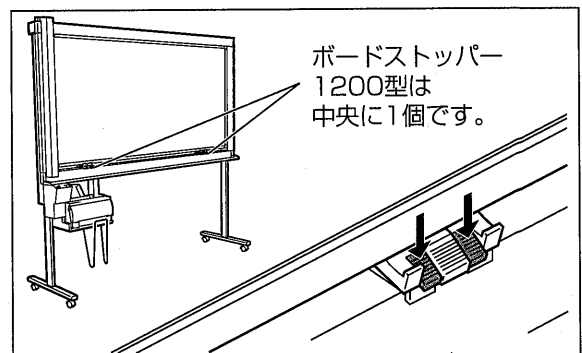
### 1 スキャナーを移動する

- ・ 左端まで移動する。



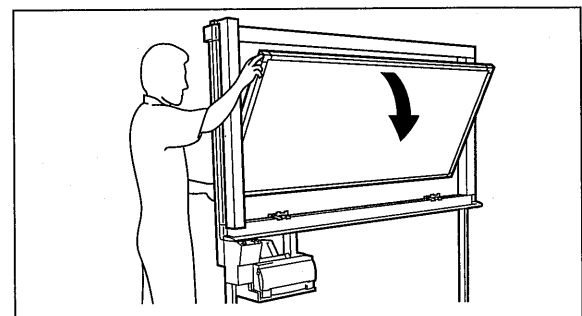
### 2 ボードストッパーをさげる

- ・ ボードストッパーの左右の部分を押す。
- ・ ボードストッパーが下がった状態でロックされます。



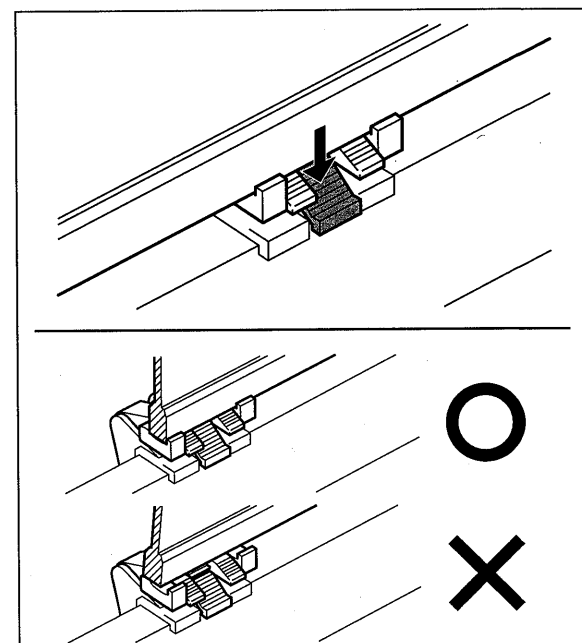
### 3 ボードを回転させる

- ※ 物や人にぶつからないように注意する。
- ※ 指をはさまないように注意する。



### 4. ボードを固定する

- ・ ボードストッパーの中央部を押すとボードストッパーのロックが外れ、ボードが固定されます。



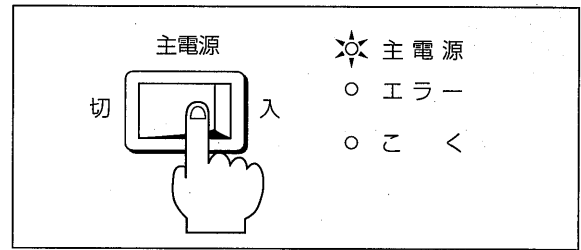


# コピーのとりかた

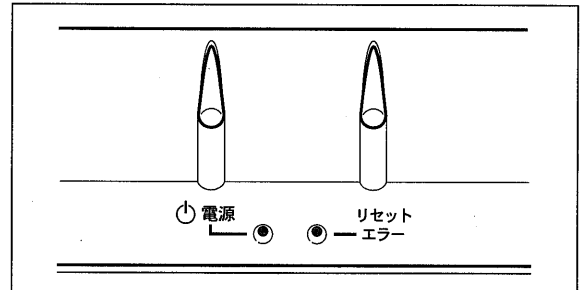
## ■ コピーをとる

### 1 主電源を入れる

- ・ 操作パネルの (主電源) ランプ点灯。
- ・ 操作パネルの (エラー) ランプ消灯状態。

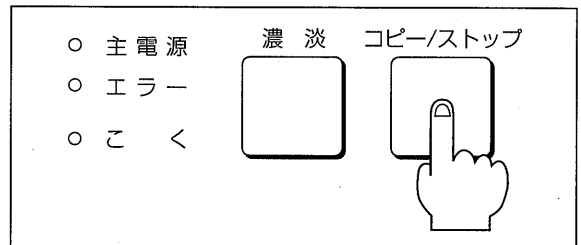


- ・ プリンターパネルの (電源) ランプ点灯。
- ・ プリンターパネルの (リセット/エラー) ランプ消灯状態。



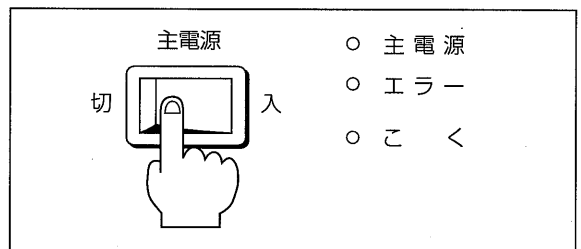
### 2 コピーをとる

- ・ コピーを中止するときは、もう一度 [コピー/ストップ] ボタンを押す。
- ※濃淡切り替え (P.18)

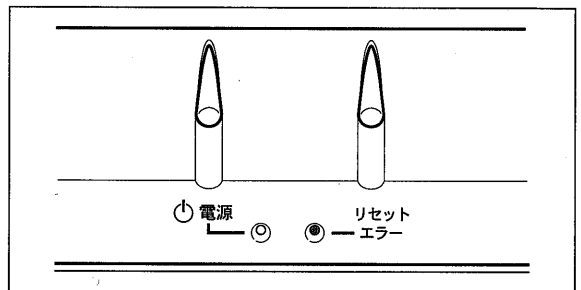


### 3 主電源を切る

- ・ 操作パネルの (主電源) ランプ消灯。



- ・ プリンターパネルの (電源) ランプ消灯。



### 補足

- スキャナーがボードの中間位置にあるときに [主電源] スイッチを入れると、自動的に左端へ移動します。
- スキャナーがボードの中間位置にあるときに [コピー/ストップ] ボタンを押すと、左端へ移動してからコピーを開始します。
- (エラー) ランプが点灯したとき。 (P.30)

### STOP お願い

- 屋外や、直射日光のあたる場所では使用しないでください。コピーが白くなったり、黒くなったりすることがあります。
- ホワイトボード、白基準シールに直射日光があたる場合は、ブラインド、カーテン等で光があたらないようにしてください。

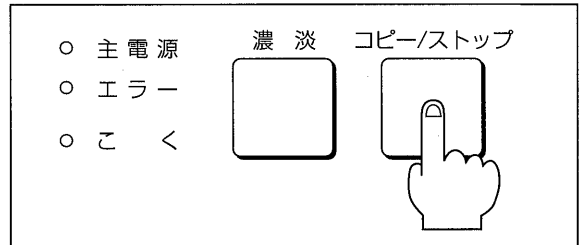
文字やチャート（原稿、印刷物）がうすくてもコピーができます。

## ■ 濃淡切り替え

### ● ふつうの文字の場合

#### 1 コピーをとる

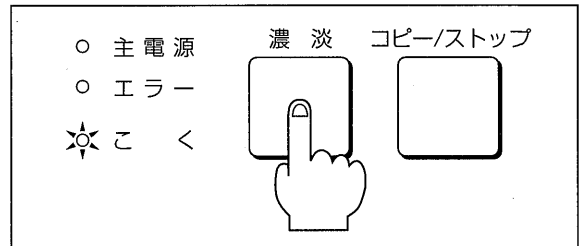
- ・ (こく) ランプ消灯状態。
- ※ 電源投入時は、「ふつう」の設定になる。



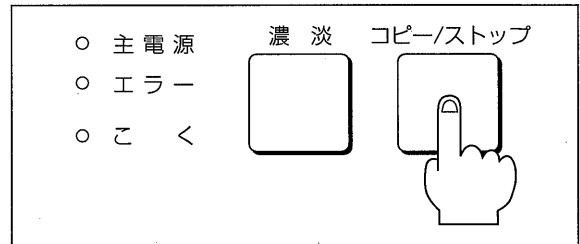
### ● うすい文字の場合

#### 1 濃淡を切り替える

- ・ (こく) ランプ点灯。



#### 2 コピーをとる

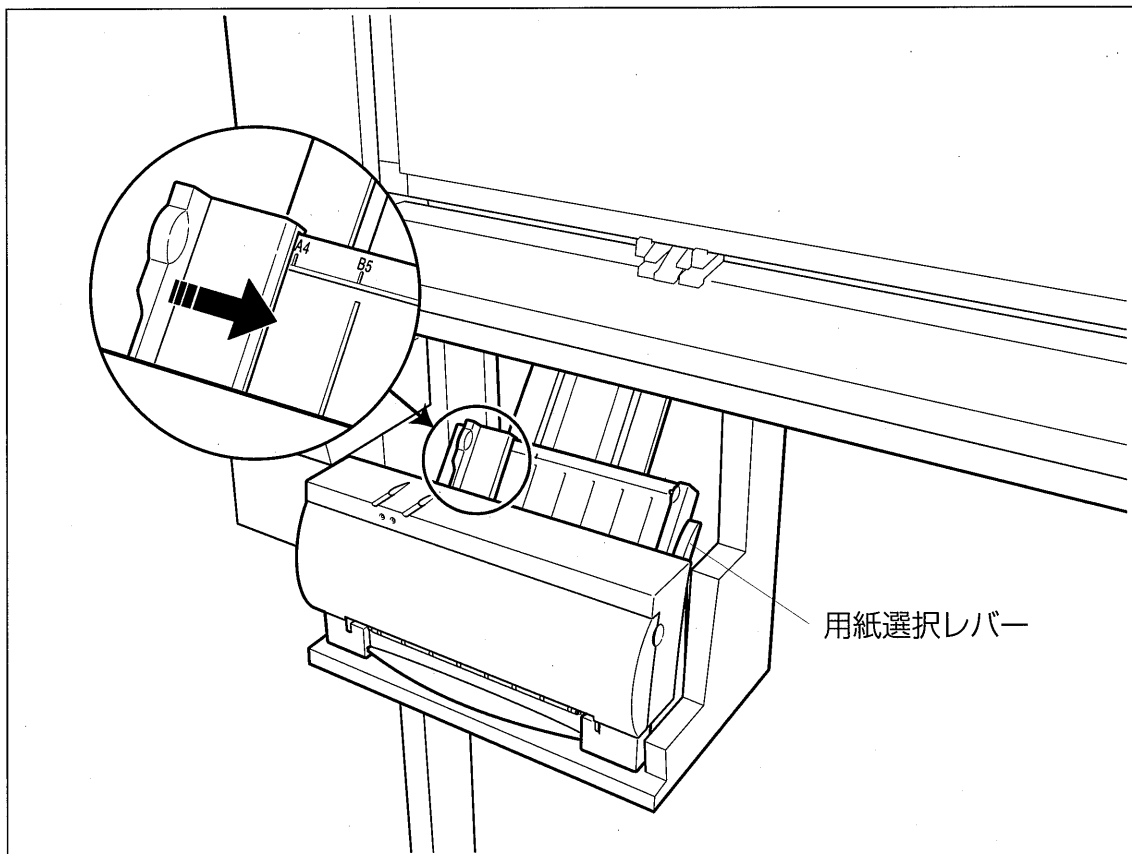


**STOP** お願い ● 「こく」の設定のとき、コピー画面に黒すじがでるときは、**濃淡** 切換ボタンを「ふつう」の設定にしてください。

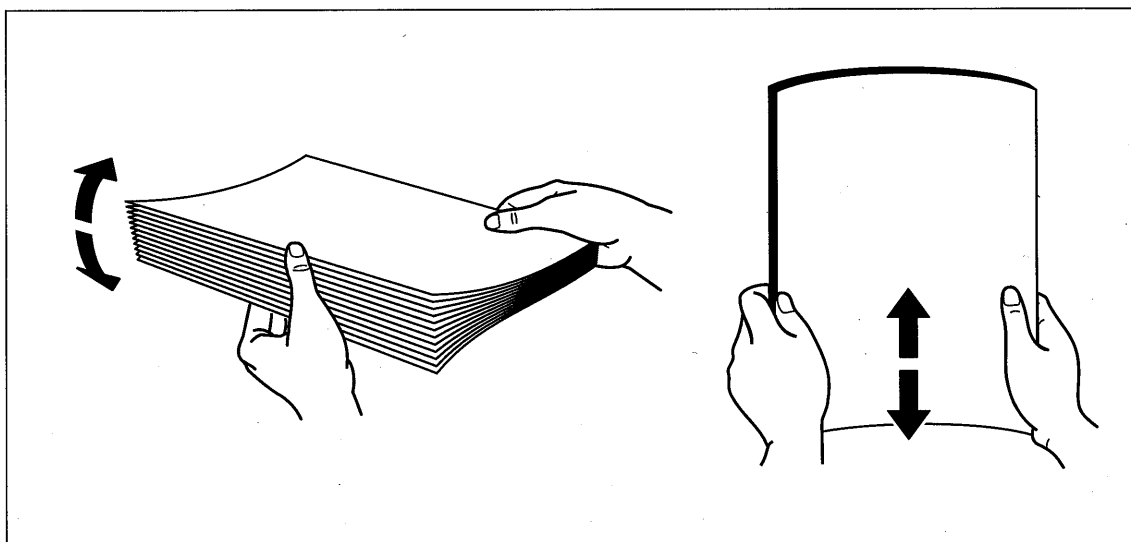
# 用紙補給のしかた

## 1 用紙ガイドを A4 の表示に合わせる

用紙選択レバーは、必ず奥 (P) へ倒します。



## 2 給紙をよくするため用紙をさばき、平らな面でそろえる



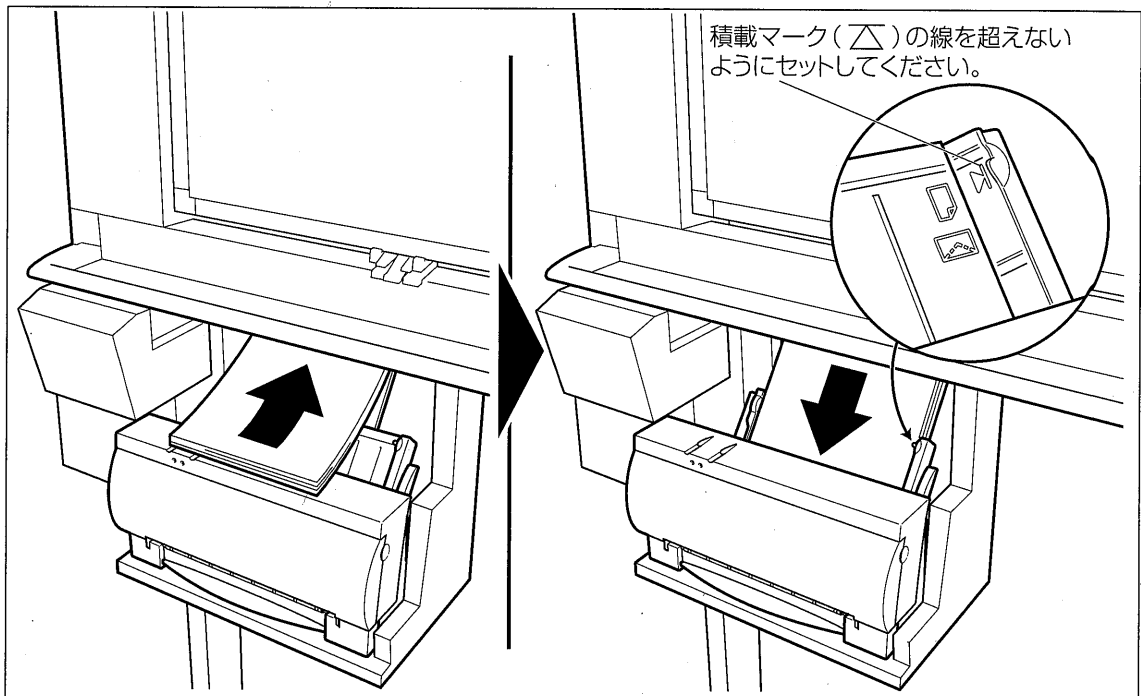
### 3 用紙をシートフィーダに入れる

用紙をそろえて、印刷する面を手前に向けます。

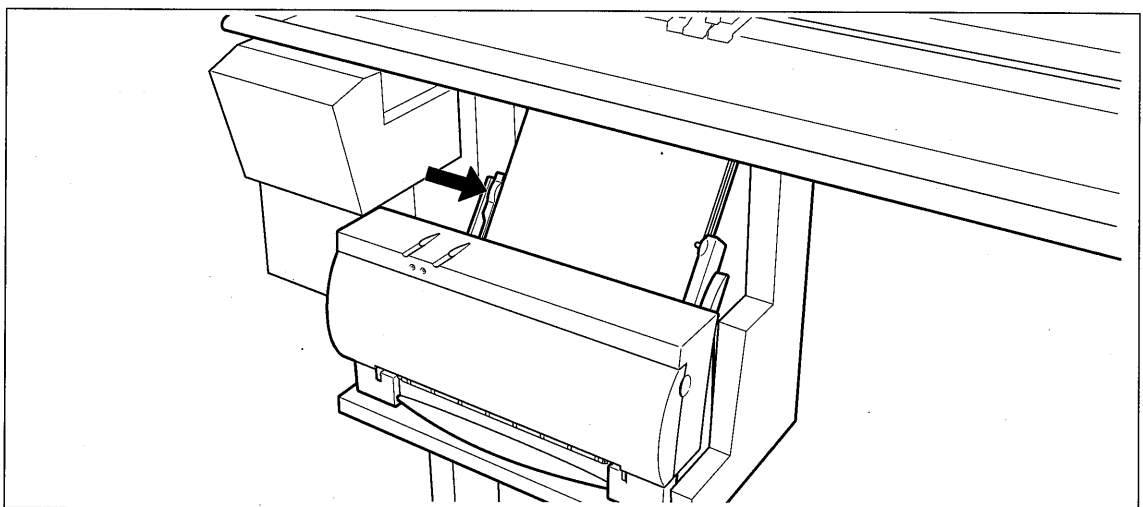
プリンターと受皿の間から用紙を一度奥に差し込んだ後、シートフィーダの右端に沿って用紙をセットします。

用紙は無理に差し込まないでください。

紙の劣化を避けるため、必要枚数のセットをおすすめします。



### 4 用紙ガイドを用紙の左端に当てる

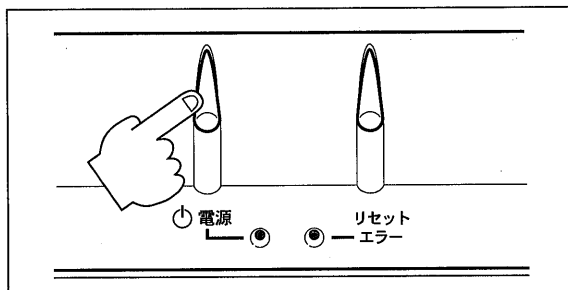


#### ● STOP お願い

- 用紙は、A4 普通紙（秤量 64～90g/m<sup>2</sup>）をご利用ください。  
（推奨紙：書撮りくん F1 用プリンタペーパー A4）
- 普通紙の種類によっては、記録品質や搬送性に悪影響が出るおそれがありますので、お確  
めの上、ご利用ください。
- 端が折れている・カールしている・しわがよっているなど、状態の悪い用紙は使わないで  
ください。

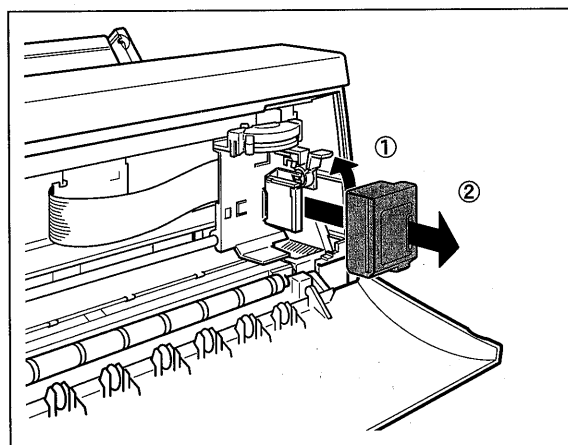
# インクカートリッジの交換

## 1 プリンター側の電源を切る



## 2 プリンターのフロントカバーを開ける

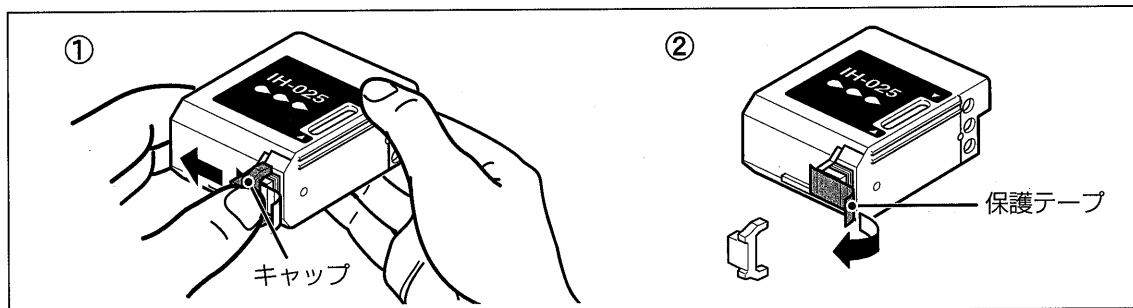
## 3 固定レバーを上げてから (1) インクカートリッジを手前に引き出す (2)



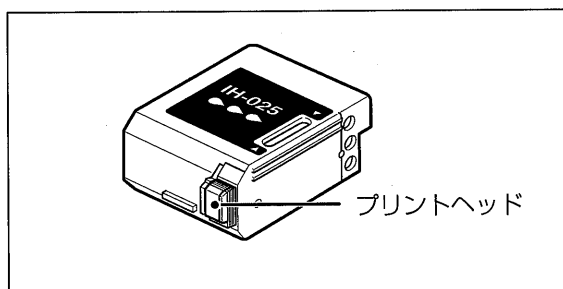
## 4 インクカートリッジをパッケージから取り出す

インクカートリッジは、プリンターに取り付ける直前にパッケージから取り出してください。放置するとプリントヘッドのインクが乾いて印刷できなくなることがあります。

## 5 オレンジ色のキャップをプリントヘッドから取り外し、さらに保護テープを取り外す

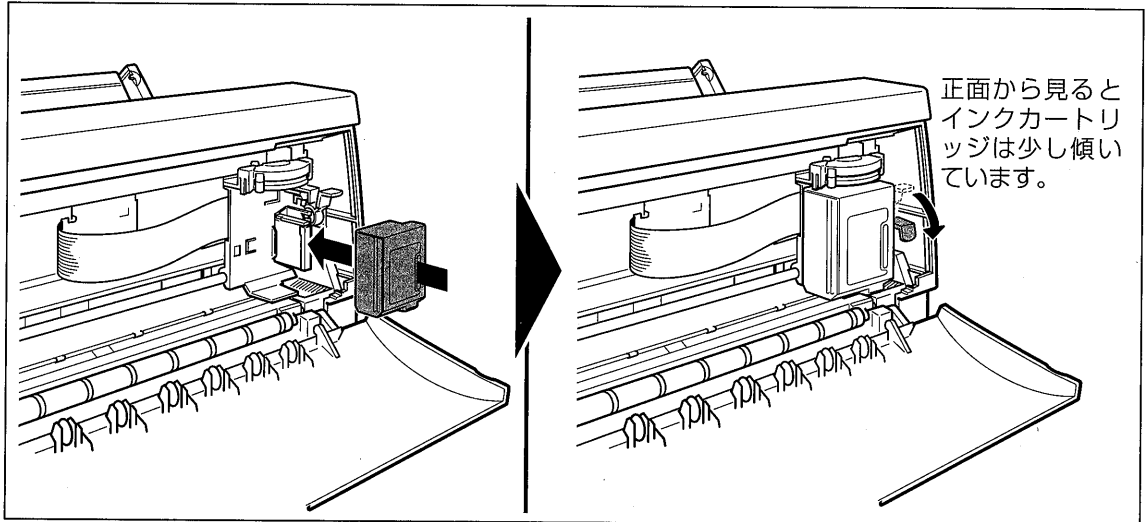


プリントヘッドには手を触れないでください。プリントヘッドのノズルからインクが出るため、インクが手に付いたり印刷品質が悪くなる可能性があります。



## 6 黄色いガイドに、インクカートリッジの SLOT を合わせて、静かに差し込む

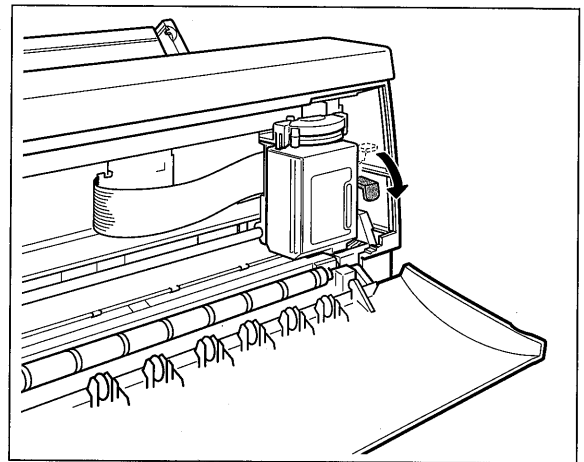
用紙選択レバーは、必ず奥 (P) にセットします。



## 7 固定レバーをカチッと音がするまで下げる

傾いていたインクカートリッジがまっすぐになり、カートリッジホルダーに固定される

固定レバーが下がらないときは、いったんインクカートリッジを外し、もう一度セットし直してください。



インクカートリッジを取り付けた後は、プリンター右端のホームポジションから動かさないでください。ホームポジションよりも左に動かしたままにしておくと、プリントヘッドのインクが乾燥して印刷できなくなることがあります。

## 8 フロントカバーを閉じる

インクカートリッジを取り付けた後、電源を入れたときに自動的にプリントヘッドのクリーニングを行います。

### ●お願い インクカートリッジについてのご注意

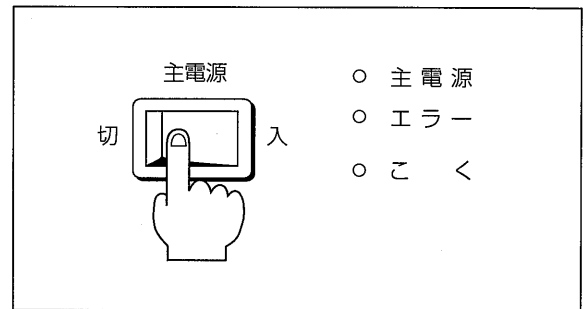
- 当社の指定品 (書撮りくん F1 用インクカートリッジ) 以外は使用しないでください。記録品質に悪影響を与えたり故障の原因となります。

# お手入れのしかた

## ■ 本体の清掃

### 1 主電源を切る

- ・ (主電源) ランプ消灯。



### 2 柔らかい布を水に浸し、よくしぼってから本体（レール、枠、受皿、ボード、脚、プリンターカバー、スキャナーカバー等）をふく

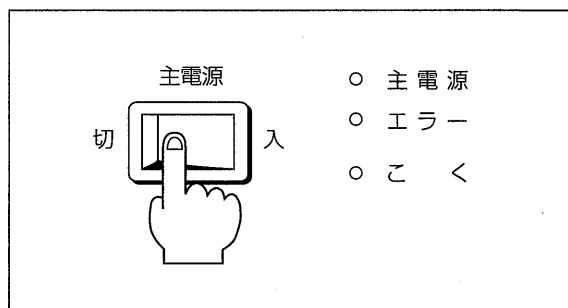
- STOP** お願い ●みがき粉、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯などは絶対に使用しないでください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ボードを回転させるときは、P.16を参照してください。

コピーに横長の黒い線が出るときは、スキャナーのレンズが汚れていることがあります。

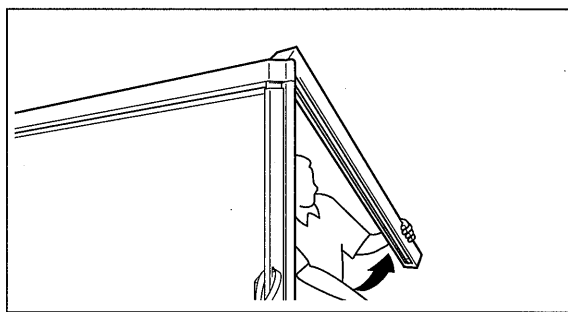
## ■ スキャナーユニットの清掃

### 1 主電源を切る

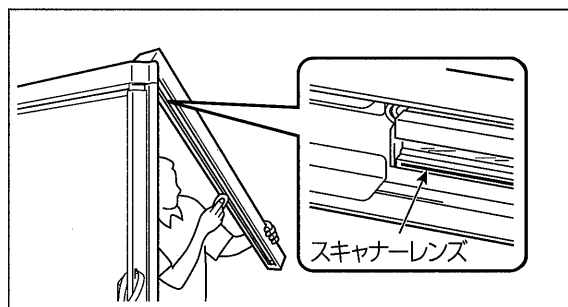
- ・ (主電源) ランプ消灯。



### 2 スキャナーを持ち上げる

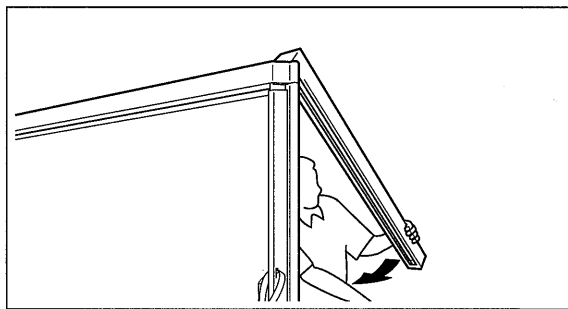


### 3 レンズをふく



### 4 スキャナーを戻す

- ・ もとの位置に戻す。
- ・ 本機に強い衝撃を与えない。  
(機器障害の原因となります)



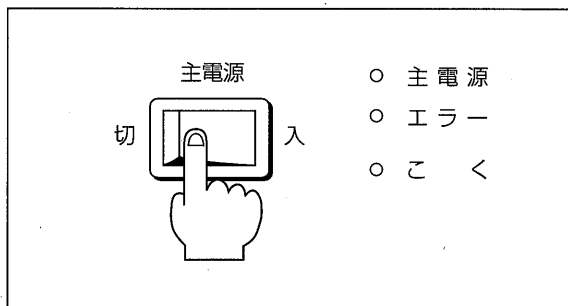
- STOP** お願い ● レンズをふくときは、柔らかい布または綿棒に水を浸し、よくしぼってから軽くふいてください。
- みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯などは絶対に使用しないでください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。



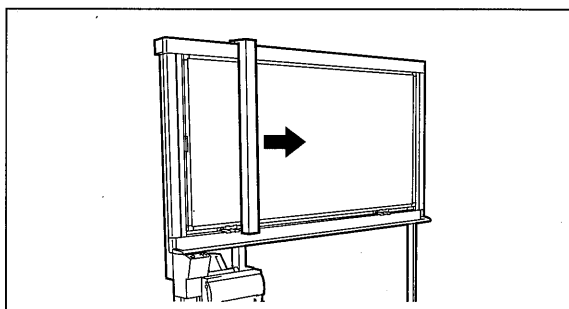
コピーの一部が横長に白くぬけるとき、または真っ白になったときは白基準シールが汚れていることがあります。

## ■ 白基準シールの清掃

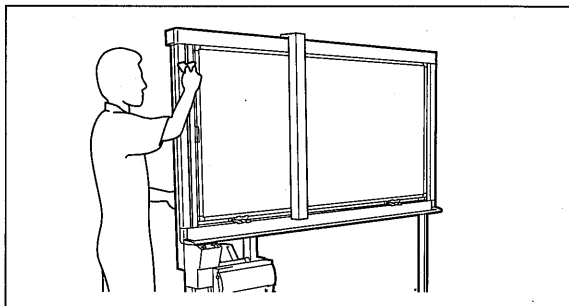
### 1 主電源を切る



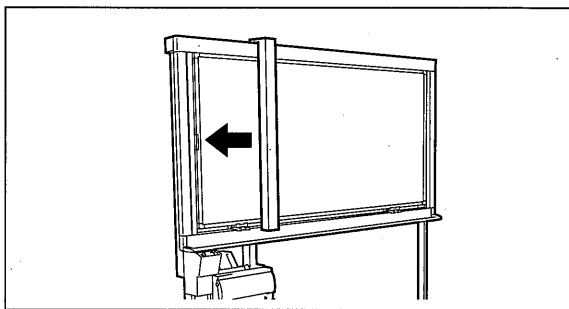
### 2 スキャナーをボード中央に寄せる



### 3 両端の枠の中央にある白基準シールをふく



### 4 スキャナーを戻す



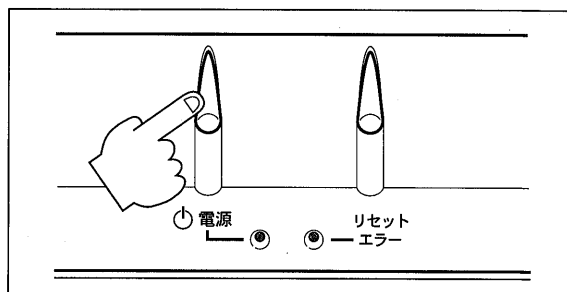
#### STOP お願い

- 白基準シールをふくときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふいてください。
- みがき粉、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯などは絶対に使用しないでください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 白基準シールは消耗品です。汚れがひどくなったときはお買い上げの販売店または、ウチダテクノサービスにご連絡ください。

いつも最良の状態のコピーができるように定期的にプリンターを清掃してください。

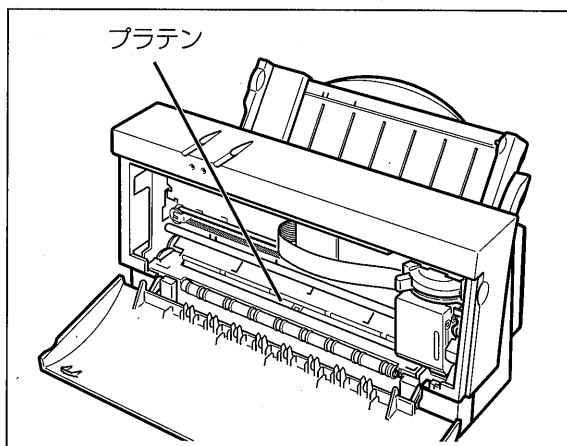
## ■ プリンター内部の清掃

### 1 プリンター側の電源を切る



### 2 プリンター内部のプラテンとその周辺を掃除する

柔らかい布でよくふいてください。  
オイルやクレンザーなどは使わないでください。  
プリントヘッドやその周りには触れないでください。  
ペーパータオルやティッシュなどの紙製品は使わないでください。  
プリンター内部は慎重に清掃してください。

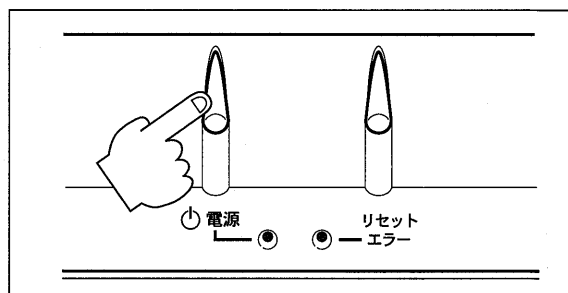


コピーがうすい、かすれる、または横長状に白線が入る（1ドット抜けが入る）場合は、プリントヘッドのチェックをします。  
プリントヘッドの状態を確認するためには、ノズルチェックパターンを印刷します。

## ■ プリントヘッドのチェック

### ● チェックのしかた

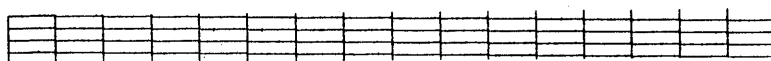
#### 1 プリンター側の電源を切る



#### 2 電源キーを押したままにして、ブザーが4回鳴ったら電源キーから手を離す

ノズルチェックパターンが印刷されます。

#### ノズルチェックパターンのみかた



パターンを構成する線にかすれたり消えたりしている部分がないかどうか確かめます。問題がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。(P.28)

プリントヘッドのクリーニングを5回以上行ってもパターンが正しく印刷されない場合は、インクカートリッジを新しいものと交換してください。

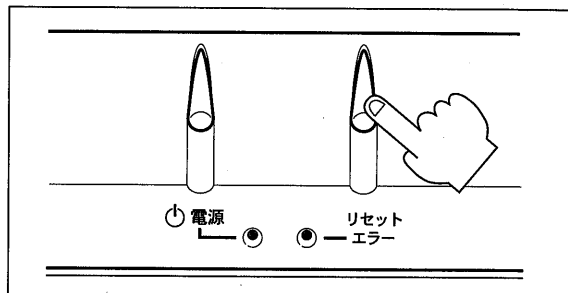
## ■ プリントヘッドのクリーニングのしかた

1 プリンターの電源が入っていて、エラーが起こっていないことを確認する

2 リセットキーを2秒間押したままにする

ブザーが2度鳴り、クリーニングが始まります。

クリーニング中は電源ランプが点滅します。  
クリーニングが終了すると、電源ランプが点灯した状態に戻ります。



3 プリントヘッドのチェックを行う

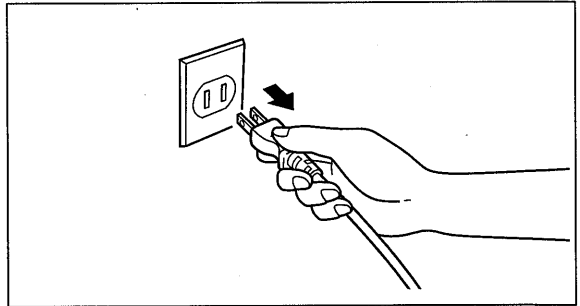
▶ P.27 プリントヘッドのチェックの項を参照してください。

**STOP** お願い ● プリントヘッドのクリーニングを5回以上行ってもパターンが正しく印刷されない場合は、インクカートリッジを新しいものと交換してください。

# 移動するときは（脚付タイプ）

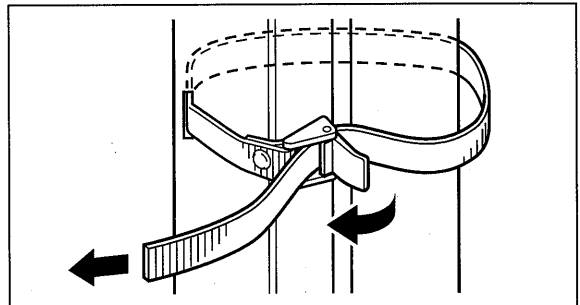
## 1 電源プラグを抜く

- ・ [主電源]スイッチ「切」状態。



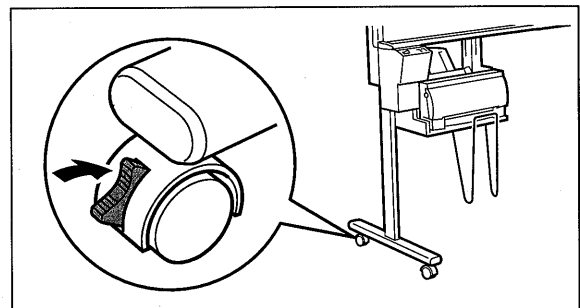
## 2 スキャナーバンドでスキャナーを固定する

- ・ スキャナーを左端に移動させて行う。



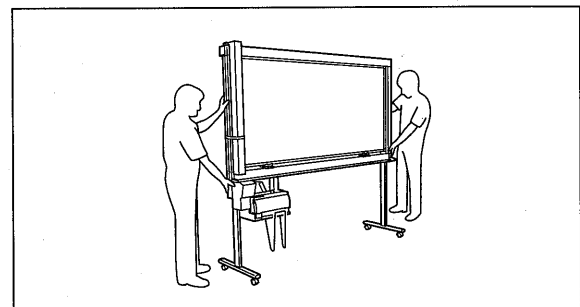
## 3 キャスターのロックを解除する

- ・ 後面左右のロックを解除。

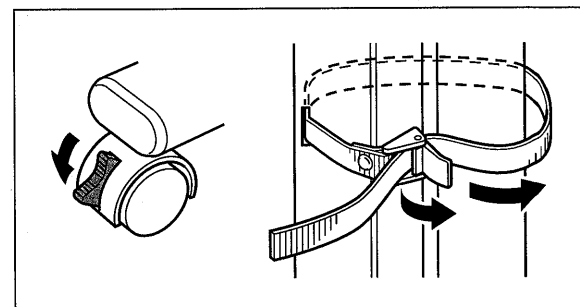


## 4 移動する

- ・ 衝撃や振動を与えない。



## 5 キャスターをロックし、スキャナーバンドをはずす



### STOP お願い 移動するときのご注意

- 移動の際、スキャナー、プリンターは手で持たないでください。
- 落差のあるところでは持ち上げて移動してください。
- 電源コードを引きずらないように束ねてから移動してください。

# こんなときには

操作のミスなどで故障と間違えることがあります。修理を依頼する前に次の項目をチェックしてください。チェックしても直らないときは、「アフターサービスについて」P.31の項をお読みになって修理を依頼してください。

症状	原因	処置
ボードに書いた文字が消えにくい。		・水を浸した布をよくしぼってふいてください。
電源が入らない。	・電源プラグが抜けていませんか？	・電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
プリンターパネルの(エラー)ランプが点灯し、ブザーが1回鳴る。	・用紙がなくなっていないですか？	・新しい用紙をセットしてください。(P.19)
プリンターパネルの(エラー)ランプが点灯し、ブザーが2回鳴る。	・プリンター内で記録紙がつまっていますか？	・用紙を正しくセットし直してください。(P.19)
用紙が出てこない。	・プリンターの電源は入っていますか？	・プリンターの電源を入れてください。
コピーがうすい、またはかすれる。	・マーカーは黒、赤、青以外のものを使っていますか？ ・文字や線が細くないですか？ ・マーカーは古くないですか？ ・プリントヘッドがつまりかけている、または、インクが少ないためと思われます。	・黒、赤、青のマーカーをお使いください。 ・文字や線を太く書いてください。 ・プリントヘッドのクリーニングをしてください。(P.28) ・新しいマーカーに交換してください。 ・インクカートリッジを交換してください。(P.21)
ボードに書いた文字の端が記録されない。	・有効記録画面外に文字を書いていますか？	・有効記録画面内に文字を書いてください。(P.15)
コピーが横長状に黒くなったとき、または真っ黒になったとき。	・スキャナーのレンズにゴミが付着したり、汚れたりしていませんか？ ・直射日光の当たるところで使用していませんか？	・スキャナーのレンズを清掃してください。(P.24) ・直射日光が当たらないようにブラインド、カーテン等を閉めてください。
コピーが横長状に白くなる時、または真白になったとき。	・白基準シールにゴミが付着したり、汚れたりしていませんか？ ・直射日光の当たるところで使用していませんか？	・白基準シールを清掃してください。(P.25) ・直射日光が当たらないようにブラインド、カーテン等を閉めてください。
コピーに横長状に白線が入る。(1ドット抜けが入る)	・プリントヘッドの汚れやつまりによるものと思われます。	・プリントヘッドのクリーニングを行ってください。(P.28)
操作パネルの(エラー)ランプが点灯し、ブザーが鳴る	・スキャナーのセンサが異常かプリンターが異常とされます。	・操作パネル上の[コピー/ストップ]ボタンを押してください。

# アフターサービスについて

## 1. 保証書

保証書は別発送になっております。ご面倒ですが、同封のハガキに「お買い上げ日」、「販売店名」などの記入のうえ、投函して頂きますようお願いいたします。保証書は内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間…………… お買い上げ日から6ヶ月間です。

## 2. 修理を依頼される時

■P.30の「こんなときには」に従って調べていただき、直らないときには必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店またはウチダテクノサービスに修理をご依頼ください。

### ■保証期間中は

保証書の規定に従ってウチダテクノサービスが出張修理させていただきます。修理に際しては、保証書をご提示いただき、以下をご連絡下さい。

連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- 訪問ご希望日

### ■保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店またはウチダテクノサービスへご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

## 3. 補修用性能部品の最低保有期間

この書撮りくんF1の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低5年間保有しております。

## 4. アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店またはウチダテクノサービスにお問い合わせください。

## ■ 消耗品

お買上げの販売店またはウチダテクノサービスにおたずねください。

### ■ プリントカートリッジ

指定品以外は使わないでください。

品名：書撮りくんF 1用インクカートリッジ

### ■ 用紙

品名：書撮りくんF 1用プリンターペーパー A4

#### <ホワイトボード用品>

お近くの文房具店でお買い求めください。

### ■ ラーフル（黒板消し）

当社製ホワイトボード用ラーフルF型大または小をご使用ください。

### ■ マーカー

当社製ホワイトボードマーカー各種（黒、赤、青）

市販のホワイトボード用マーカーもご使用になれます。

### ■ マグネット

当社製マグネット各種

注）厚さ 10mm 以下のものがご使用になれます。



# 主な仕様

項目		機種		1800型・脚付タイプ	1200型・脚付タイプ	1800型・壁付タイプ
外形寸法				横2000×縦1860×奥行530(mm)	横1420×縦1860×奥行530(mm)	横2000×縦1621×奥行34(mm)
ボード外形サイズ				横1778×縦866(mm)	横1198×縦866(mm)	横1778×縦866(mm)
コピー可能サイズ				横1720×縦797(mm)	横1140×縦797(mm)	横1720×縦797(mm)
ボード面数				2面		1面
ボード材質				スチールホワイトボード(片面暗線入り)		
記録方式				インクジェットによる普通紙記録		
用紙※1				普通紙A4判 210×297mm(カット紙)(秤量64~90g/m <sup>2</sup> )		
記録密度				主走査:180dot/inch 副走査:180dot/inch		
読取方式				密着型イメージセンサによるスキャナー移動方式		
読取速度※2				約22秒	約22秒	約22秒
読み取り 解像度	主走査			1.14ドット/mm	1.64ドット/mm	1.14ドット/mm
	副走査			1.14本/mm	1.64本/mm	1.14本/mm
濃淡調整				2段階(ふつう:こく)		
コピー枚数				1枚		
質量				約38kg	約32kg	約43kg
電源				AC100V±10% 50/60Hz		
消費電力				待機時約10W 動作時最大60W 平均約50W		
使用環境条件				温度10~35℃ 湿度30~85%(結露無きこと)		

※1 用紙はA4普通紙(秤量64~90g/m<sup>2</sup>)をご利用ください。  
(推奨紙:書撮りくんF1用プリンターペーパーA4)

普通紙の種類によっては、記録品質や搬送性に悪影響が出るおそれがありますので、お確めの上、ご利用ください。

※2 ボード外の移動時間は含みません。

# 取扱説明書

書撮JofF1

この『取扱説明書』はいつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

また、この『取扱説明書』を汚されたり、紛失された場合は、販売店か当社営業担当者、又はお客様相談センターまでご連絡して、内容を確認の上、請求してください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書を必ず添付して譲渡してください。